

評価項目及び主な評価の視点

評価項目	評価の観点	配点
1. 実績		
(1) 導入・運用実績	自治体へ住宅管理システム導入・運用実績 (中核市以上、中核市未満、一般企業等の導入・運用実績)	8
(2) 他システム連携	他システムとの連携実績、連携に係るカスタマイズの要否、利便性の向上等	
2. 機能面		
(1) 機能要件	本市の希望する機能要件を満たしているか (要件種別「必須」項目に1つでも「×：対応不可」がある場合は失格)	32
(2) 操作性	システムの検索、入力、出力、画面構成など操作しやすいものであるか	
(3) 機能追加の容易さ	将来的な機能追加やシステムの拡張が容易か (法改正にどのように対応するか、システムの拡張はどの程度可能か等)	
(4) データ抽出	市職員がデータ抽出や加工等を行えるか (職員がEUC機能等を活用できるか、加工しやすいレイアウトであるか等)	
3. 情報セキュリティ		
(1) 社内体制整備	社内体制や規則等が整備され、従業員にも徹底されているか (社内研修がされているか、再委託先においてもセキュリティ対策を実施しているか等)	8
(2) セキュリティ向上機能	市職員のセキュリティ向上に資する機能はあるか (IDやパスワード、個人情報などの管理について、閲覧権限の制御ができる機能はあるか等)	
4. サポート体制		
(1) 構築体制	構築作業における体制が整っているか	28
(2) 運用保守体制	システム運用保守及びSEによる保守対応業務について (保守体制は適切に確保されているか、対応について適切に記録化されているか等)	
(3) 障害対応方針	障害発生時の対応方針について (対応方針が定められているか、体制は十分か等)	
(4) 職員に対するサポート	本市職員に対するサポート(操作・研修等)が充実しているか	
5. 実現性		
(1) スケジュール	導入に係るスケジュールは適正に計画されているか (不測の事態に対応が可能か等)	8
(2) データ移行	データ移行についてスケジュール等が考慮されているか (導入時のデータ移行(受け側)に限らず、システム更新する場合のデータ移行(出す側)も考慮しているか等)	
6. コスト		
(1) 導入コスト	本市提案額以内で、品質を落とさずに低価格を実現できるか ※要件種別「必須」項目に必要なカスタマイズ経費…導入コストに含める 要件種別「希望」項目に必要なカスタマイズ経費…導入コストに含めない	8
(2) ランニングコスト	ランニングコストについて (本市提案額以内で、品質を落とさずに低価格を実現できるか)	
7. その他		
(1) プレゼンテーション	説明の論理性や業務に対する理解度・姿勢について	8
(2) 追加提案	・要件種別「希望」項目について、機能面やコスト面などで魅力ある提案があるか ・仕様書で求めている内容以上の魅力ある追加提案があるか	
評価点 (A)		100
8. 加点項目		
市内事業者加点 (B)	市内事業者であれば 5%、準市内事業者であれば 2.5%の加点	A×加点割合
最終評価点 (C)		B+C